



鳥井まちセン便り

第52号

発行者 鳥井まちづくりセンター
令和4年11月発行

男の料理教室

6月11日(土)、堀 浩之さん、大原 豊さんを講師に招き、漁師さんならではの魚のさばき方を習いました。皆さん慣れない手つきで、鰯とバイ貝の刺身に挑戦し最後には美味しくいただきました。



はみんぐばーど

7月15日(金)、コロナ禍でなかなか開催できなかったベビーマッサージを、あけみ助産院の寺戸朱美助産師を招き行いました。2組の参加があり、赤ちゃんとの絆をより一層深めました。



子ども寺子屋

7月25日(月)、市役所地域福祉課とのタイアップ企画で子ども寺子屋を開催しました。9時より、元教員・地元ボランティアの方が学習支援を行い、10時半過ぎから水川雅博さんによる鳥井の歴史のお話がありました。子ども達は真剣な眼差しで話を聞いたり勉強をしていました。7月29日と8月1日にも開催し、昔の遊びや盆踊りの体験をしました。



鳥井海岸清掃

7月3日(日)約300名、10月16日(日)約60名の皆様に鳥井海岸の清掃が行われました。今年は7月の大田市海岸一斉清掃のメイン会場が鳥井でしたので大勢の方の参加がありました。



10月は9月の台風の影響で大量のゴミが流れ着き急遽実施しましたが、皆様のおかげできれいな海岸に戻す事が出来ました。大変ありがとうございました。

鳥井まちセン人権・同和教育研修会の開催

8月26日(金)、鳥井まちづくりセンターで人権問題の研修会を、大田ふれあい会館館長の中島シゲ子氏を講師に迎えて開催しました。民生委員、主任児童委員、自治会長が参加し「生まれくる子へ」のDVDを鑑賞し意見交換を行いました。



ミニミニイベント

10月20日(木)、佐々木良之さんによるギター演奏会を開催しました。16名の参加があり午後のほんのひと時でしたが奏者のお人柄、熱いハートがギターを通して皆様の心に響いたのではないのでしょうか。



青パト隊発足式

10月18日(火)、ワタツミ会見守り隊出発式が大田警察署署長、生活安全課課長、和田第二中学校校長、山中鳥井小学校校長、森脇鳥井保育園園長他を迎えて行われました。隊長の月森正巳さんが地域の皆様との連携で安心・安全な町づくりに貢献する決意を示し、早速町内を巡回しました。



歴史の会

6月18日(土)、9月17日(土)で延べ人数25名の参加者と共に鳥井町の昭和時代の商店と養蚕について話し合いを行いました。

鳥井町は安濃郡で1位の養蚕村であったとか、パチンコ屋さんがあったとか昭和初期の話に花が咲きました。



後記

お釈迦様の教えで信者が守らなければならない戒の中に「不飲酒戒」があります。奈良時代に日本ではお酒の製造が確立し神事の時、神様にお供しそのお酒を分け合い「福」をいただくという習わしがあったそうです。しかしそのお酒、時として過ぎてしまい「福」ならぬ「敵」となってしまう事も……。いやいや、聖書には「汝、敵を愛せよ」ともあります。まもなく年末年始、まだコロナ禍ではありますがお酒の機会も増えそうです。そうだ！お釈迦様にお許しをいただき「敵を愛し」福をいただくことにしよう。

町民の皆様くれぐれもお気をつけ下さい。

応募中

鳥井町の皆様、趣味を活かして同好会を作りませんか？例えばゴルフ、将棋、麻雀、アウトドア等何でも結構ですのでお知らせして下さい。又、開催希望の講座・教室等ありましたら是非ご提案をお願いします。